

J R 東海 労新 幹線 関西 地本 大阪 車両 所 分会

2020年 5月 30日

CHANGE

No. 15

発行責任者 湊 伸一

発行編集者 教 宣 部

交番検査は1本140分の施工です！

会社自らが作業ダイヤ無視か？！

5月28日、大阪交番検査車両所で3本目のE交検を施工中、管理者から「作業が終わって16時50分から4階検修員詰所で知悉度確認を行うので集合すること」と指示され全社員が知悉度の「小テスト」を受けました。社員が管理者に「交検は1本140分でまだその時間ではないのか」と尋ねたところ管理者は「今日は作業が早く終わったので」という対応でした。

大阪交番検査車両所は8時55分始業で点呼の後9時05分から昼休憩の11時25分までの140分で1本、昼休憩明けの12時25分から17時05分までの280分で2本、終業の17時10分までの残り5分が終業点呼時間です。例えば個別に社員に「渡したい資料があるから作業が終わっていたら総務まで来てくれ」とかいうのではなく、今回は交検施工時間中にもかかわらず全社員に命じて「別の作業」をやらせているのです。以前は作業が遅れた場合の次の作業の開始放送とか超勤対応とかも、1本140分の作業ダイヤに則ってしっかりやっていたのに、その時の現場管理者によって対応は変わるのでしょうか。社員の模範たらんとする現場管理者がルールを破ってどうしますか！